

日本ロジテム・クールジャパン機構との合弁事業

川崎汽船、ベトナムで「オールジャパン」低温拠点完成

Edited By LogisticsToday On 2016/07/21



川崎汽船は21日、海外需要開拓支援機構（クールジャパン機構）、日本ロジテムとの三社で設立した合弁会社「CLKコールドストレージ」の冷凍冷蔵倉庫がベトナム・ホーチミンで完成し、営業を開始したと発表した。

ホーチミン市街地から国道1号線で1時間の22キロ、カットライ港、国際空港からのアクセスに優れる新倉庫は、設計、建設、冷却設備、運営までハードとソフトすべてを日本企業が主導したベトナム初の「オールジャパン体制による冷凍冷蔵倉庫プロジェクト」。

同社がタイ・バンコクで1989年から長年、冷凍冷蔵倉庫事業を行っているバンコクコールドストレージのノウハウをベースに、さまざまな貨物ダメージ防止対策、省エネルギー対策を施した。

冷却設備には自然冷媒（NH₃、CO₂）を採用し環境保全に配慮。温度帯も超低温から冷凍、冷蔵、定温とマイナス50度からプラス25度まで、顧客のニーズにあわせて幅広く対応可能。



■ 合弁会社、冷凍冷蔵倉庫の概要

所在地：ベトナム社会主義共和国ビンズン省

事業開始：2016年7月7日

出資比率：川崎汽船25%、日本ロジテム26%、クールジャパン機構49%

土地面積：1万9000平方メートル

延床面積：7000平方メートル

構造：平屋建倉庫・倉庫内13区画

温度帯：超低温（-50度）、冷凍（-25度から-18度）、チルド（-5度からプラス5度）、低温（0度からプラス15度）、定温（プラス5度からプラス25度）

その他：ドックシェルター17基、ドックレベラー4基、非常用発電機の導入、高度な防熱対策設備、倉庫内の温度・気圧管理、外気の侵入抑制機能、警備員による24時間警備体制、防虫防鼠対策など

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト： <http://www.logi-today.com>

URL to article： <http://www.logi-today.com/245837>

Copyright © 2019 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト。 All rights reserved.